

報告書

～「村民も楽しめるむらづくり」～

● 2週間の活動

| 日 | 曜日 | 体験内容 |
|----|----|----------------------|
| 3 | 金 | インターン事業概要説明 |
| 4 | 土 | 遊水フェスタの手伝い |
| 5 | 日 | 人足、もくもく館 |
| 6 | 月 | 森と水の源流館 |
| 7 | 火 | 匠の聚のコテージ掃除、さぷり |
| 8 | 水 | 林業学習、下多古村有林 |
| 9 | 木 | 樽丸づくりについて、環境基本計画について |
| 10 | 金 | 水源地の森 |
| 11 | 土 | 休息日 |
| 12 | 日 | 陶芸体験、森脇課長のお話 |
| 13 | 月 | 村内散策 |
| 14 | 火 | 大滝ダム |
| 15 | 水 | 東川盆踊り大会 |
| 16 | 木 | 報告書作成 |
| 17 | 金 | 報告会/帰路につく |

⇒川上村の良さ、現在抱えている問題について学習

● 川上村の現状

良い点

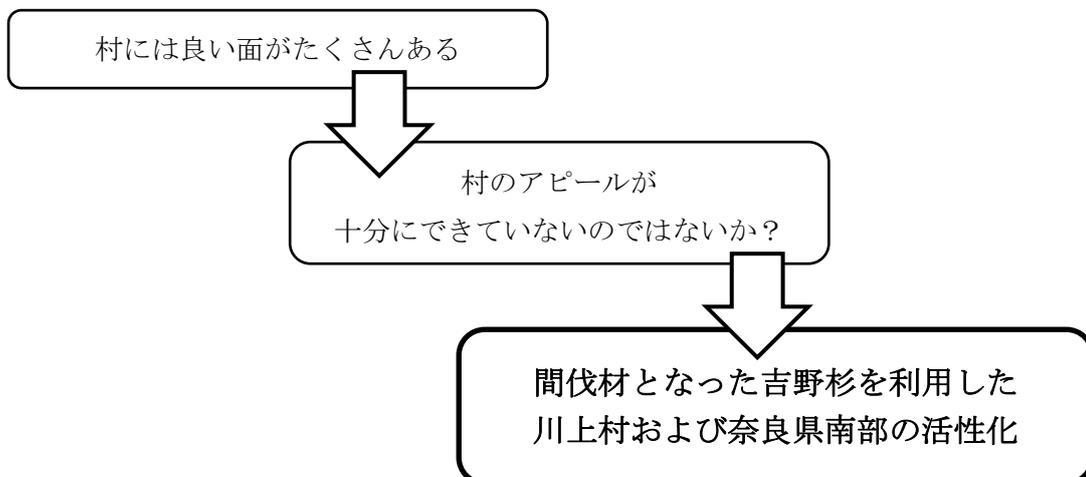
- ・ 観光に力を入れている
- ・ 人柄がよい
- ・ 伝統を守ろうという気持ち強い
- ・ 特産物がたくさんある
- ・ 村に誇りを持っている人が多い
- ・ 環境問題に力を入れている

問題点

- ・ 林業の衰退
- ・ 過疎化・高齢化
- ・ 後継者問題
- ・ 観光地へのリピーターが増加していない
- ・ 行政と村民の村に対する考え方のズレ



● 政策②



● 夏フェス×エコ

夏フェスとは?… 7月から10月にかけて全国各地で行われている音楽フェスティバル
様々な地域から幅広い世代のたくさんの人が来場
食べ物を提供するフードエリアや雑貨やグッズ売り場なども充実

提案①：フードエリアで配布する割り箸を、間伐材となった吉野杉を使った割り箸の提供にすると同時に、吉野杉の詳細が書かれたフリーペーパーを配布
⇒吉野杉をたくさんの人に知ってもらい良いきっかけとなる

提案②：フードエリアでの奈良県南部の特産物販売
⇒他の地域から来た人への特産物 PR
⇒村民のやりがいアップ

提案③：雑貨販売エリアで匠の聚のアーティストの作品展示・販売
各施設のパンフレットの配布
⇒川上村に興味を持ってくれる人が増える
⇒各施設の認知度アップ

提案④：ごみの細かな分別や呼びかけ
⇒ごみの分別に対する知識を持った人の増加
⇒吉野川に遊びに来る観光客の環境に対する意識の変化

- **政策のメリット**

☆川上村の隠れた魅力の PR
☆村民のやりがいアップ
☆林業の伝統や知識の拡散
☆村民の川上村を愛する気持ちの向上
☆きれいな水を大事にしたいと思う村外の人増加

- **政策②**

川上村の魅力は何度も来てもらうこと
によってより深く知ることができる

奈良県南部の住民の
人柄の良さを生かした接客

- **アットホームで故郷に帰った気分になる接客**

提案①：接客後のプラスひと声の心がけ

ex) 「どこから来たの？」

「これからどこ見に行くの？」

「ここに行ってみるといいよ」 など

⇒観光客の満足度アップ

⇒リピーターの増加

- **「村民も楽しめるむらづくり」とは**

☆村民への聞き取り調査
☆観光面でのさらなる成長
☆川上村が発信となつての**伝統の継承**
☆村外の人を「呼ぶ」のではなくまずは「知って」もらう
☆村に住みたいと思ふきっかけをつくる